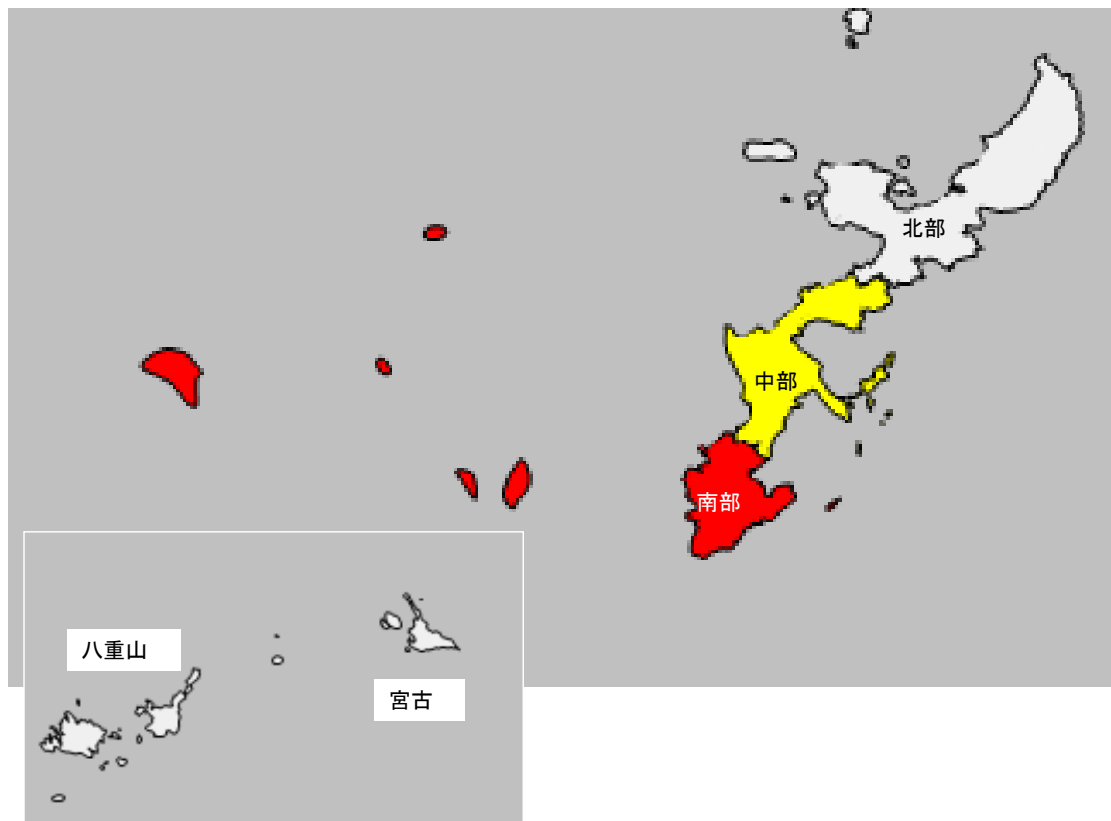


47. 沖 繩 県



4 7 沖縄県

A. 医療提供体制の現状

沖縄県は、日本で一番出生率が高く、他の都道府県と大きく人口動態が異なる。沖縄県の特徴は、(1) 提供している医療内容と比べ一般病床数が不足気味、(2) 南部の充実した医療提供体制、中部の一般病床不足である。

(1) 提供している医療内容と比べ一般病床数不足気味

全県を通しての人口当たりの病床数の偏差値が 53、一般病床が 50、療養病床 51、精神病床 56、総医師数が 50 (病院勤務医数 53、診療所医師 43)、総看護師数が 56、全身麻酔数 51 と、全国平均レベルである。中部 (宜野湾) の偏差値が、一般病床 44、医師数 44、看護師数 53、全身麻酔数 45、南部 (那覇) が、一般病床 50、医師数 55、全身麻酔数 59、看護師数 59 と、多い全身麻酔数と比べ一般病床数が不足気味と思われる。

(2) 南部の充実した医療提供体制、中部の一般病床数不足

医学部のある南部に 51%の人口が集中するが、医師数の 60%、看護師数 55%、全身麻酔数 68%が集中し、南部の病院勤務医数の偏差値 59 であるので、南部の医療提供体制は充実している。一方中部は、一般病床が不足気味である。

B. 人口動向と将来に向けた地域の医療福祉の整備の方向性

(北部)

北部 (名護) は、人口約 10 万人、面積 705/km²、人口密度は約 140 人/km²の、過疎型二次医療圏である。名護、国頭半島に病院が集中し、中部や北部 (やんばる) 地区には病院がない。北部には、全身麻酔件数年間 500 件を超える沖縄県立北部病院、年間 250 件以上の北部地区医師会病院があるが、急性期医療の多くを、中部や南部に依存している。

人口当たりの総病床数の偏差値は 64 (一般病床 73、療養病床 62、精神病床 47)、総医師数が 44 (病院勤務医数 48、診療所医師 39)、総看護師数 58、全身麻酔数 38 と、病床数、看護師数が多く、全身麻酔数が少ない。

2010→40 年の医療の総需要が 18%増、0-64 歳が 27%減、75 歳以上が 66%増と医療需要の確実な伸びが期待できるので、医師の増強策による医療機能の向上や高齢者用の施設や住宅の整備し、南部・中部からの支援強化やとドクターヘリを含む連携の強化を図り、地域の機能を維持・向上することを目指すべきであろう。

(中部)

中部（宜野湾）は、人口約 48 万人、面積 366/km²、人口密度は約 1,300 人/km²の、地方都市型二次医療圏である。中部には、全身麻酔件数年間 2,000 件を超える中頭病院、沖縄県立中部病院（救命救急）、年間 1,000 件以上の中部徳洲会病院、ハートライフ病院があり、北部からの患者も多い。

人口当たりの総病床数の偏差値は 50（一般病床 44、療養病床 51、精神病床 56）、総医師数が 44（病院勤務医数 48、診療所医師 40）、総看護師数 53、全身麻酔数 45 と、一般病床と医師数が少なく、基幹病院の病床稼働率が極めて高い日本でも有数の病床不足地域である。

2010→40 年の医療の総需要が 34%増、0-64 歳が 15%減、75 歳以上が 105%増と医療需要の大きな伸びが期待できるので、一般病床の増床、医師の増強策による医療機能の向上や高齢者用の施設や住宅の整備などが必要である。

(南部)

南部（那覇）は、人口約 71 万人、面積 387/km²、人口密度は約 1,830 人/km²の、地方都市型二次医療圏である。南部には、琉球大学（604 床、全麻 2,000 件以上）や、全身麻酔件数年間 2,000 件を超える浦添総合病院（救命救急、DPCⅡ群）、豊見城中央病院、沖縄県立南部医療センター・こども医療センター（救命救急）があり、沖縄本島はもとより、離島からも多くの患者が集まってくる。また、1,000 件以上の那覇市立病院、沖縄協同病院、年間 500 件以上の沖縄赤十字病院、南部徳洲会病院があり、急性期病院の激戦地である。

人口当たりの総病床数の偏差値は 53（一般病床 50、療養病床 49、精神病床 58）、総医師数が 55（病院勤務医数 59、診療所医師 47）、総看護師数 59、全身麻酔数 59 と、充実した医療が提供されている。総高齢者ベッド数の偏差値も 58 と充実している。

2010→40 年の医療の総需要が 35%増、0-64 歳が 17%減と全国平均の半分以下、75 歳以上が 112%増と医療需要の大きな伸びが期待できるので、一般病床の増床、高齢者用の施設や住宅の整備などが必要である。また、南部で働く医師が医師不足地域での勤務を促す誘導策が実施されることが、望ましい。

(宮古)

宮古は、人口約 5 万人、面積 226/km²、人口密度は約 240 人/km²であり、離島の過疎型二次医療圏である。宮古には、全身麻酔件数年間 500 件を超える県立宮古病院がある。

人口当たりの総病床数の偏差値は 57（一般病床 61、療養病床 58、精神病床 46）、総医師数が 41（病院勤務医数 42、診療所医師 41）、総看護師数 54、全身麻酔数 43 と、一般病床と看護師数は多め、医師数と全身麻酔数がやや少ないが、離島としては充実した医療が提供されている。

2010→40 年の医療の総需要が 1%増、0-64 歳が 32%減、75 歳以上が 34%増と医療需要の確実な伸びが期待できるので、医師の増強策による医療機能の向上や高齢者用の施設や住宅の整備し、南部・中部からの支援強化やトドクターヘリを含む連携の強化を図り、地域の機能を維持・向上することを目指すべきであろう。

(八重山)

八重山（石垣）は、人口約5万人、面積592/km²、人口密度は約90人/km²であり、離島の過疎型二次医療圏である。八重山には、全身麻酔件数年間250件を超える県立八重山病院がある。

人口当たりの総病床数の偏差値は45（一般病床50、療養病床46、精神病床42）、総医師数が42（病院勤務医数42、診療所医師42）、総看護師数45、全身麻酔数41と、医師数、看護師数、全身麻酔数がともに少ない。

2010→40年の医療の総需要が32%増、0-64歳が17%減、75歳以上が90%増と医療需要の大きな伸びが期待できるので、医師の増強策による医療機能の向上や高齢者用の施設や住宅の整備し、南部・中部からの支援強化やとジェットヘリを含む連携の強化を図り、地域の機能を維持・向上することを目指すべきであろう。

表 47-1 地理情報・人口動態

二次医療圏	人口	県内シェア	面積	県内シェア	人口密度	地域タイプ	高齢化率	2010→40年 総人口 増減率	2010→40年 75歳以上 人口増減率
全国	128,057,352		372,903		343.4		23%	-16%	58%
沖縄県	1,392,818	30位	2,276	44位	612.0		17%	-2%	100%
北部	101,272	7%	705	31%	143.7	過疎型	21%	-11%	66%
中部	478,619	34%	366	16%	1,308.6	地方都市型	17%	0%	105%
南部	707,219	51%	387	17%	1,826.4	地方都市型	17%	0%	112%
宮古	53,270	4%	226	10%	235.2	過疎型	23%	-19%	34%
八重山	52,438	4%	592	26%	88.6	過疎型	17%	0%	90%
出典	<2010年人口>平成22年国勢調査人口等基本集計 総務省統計局 平成23年10月 <面積>都道府県・市区町村別主要統計表 総務省統計局 平成22年 <2040年人口>日本の地域別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成25年3月								

表 47-2 病院数、診療所施設数

二次医療圏	病院数	県内シェア	人口10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	診療所 施設数	県内 シェア	人口10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	8,605		6.7	(4.0)	99,547		78	(19.4)
沖縄県	95	1.1%	6.8	50	830	0.8%	60	41
北部	10	11%	9.9	58	60	7%	59	40
中部	29	31%	6.1	48	221	27%	46	34
南部	49	52%	6.9	51	471	57%	67	44
宮古	4	4%	7.5	52	39	5%	73	48
八重山	3	3%	5.7	47	39	5%	74	48
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月			

表 47-3 病院総病床数、診療所病床数

二次医療圏	病院 総病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	診療所 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,571,473		1,228	(474)	126,031		98	(106)
沖縄県	18,896	1.2%	1,357	53	1,443	1.1%	104	50
北部	1,921	10%	1,897	64	64	4%	63	47
中部	5,905	31%	1,234	50	315	22%	66	47
南部	9,734	52%	1,376	53	889	62%	126	53
宮古	827	4%	1,552	57	149	10%	280	67
八重山	509	3%	971	45	26	2%	50	45
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月			

表 47-4 診療所施設数（全体、無床、有床）

二次医療圏	診療所 施設数 (再掲)	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	無床診療 所施設数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	有床診療 所施設数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	99,547		78	(19.4)	89,613		70	(18.9)	9,934		7.76	(6.9)
沖縄県	830	0.8%	60	41	711	0.8%	51	40	119	1.2%	8.5	51
北部	60	7%	59	40	54	8%	53	41	6	5%	5.9	47
中部	221	27%	46	34	191	27%	40	34	30	25%	6.3	48
南部	471	57%	67	44	406	57%	57	43	65	55%	9.2	52
宮古	39	5%	73	48	29	4%	54	42	10	8%	18.8	66
八重山	39	5%	74	48	31	4%	59	44	8	7%	15.3	61
出典	平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月			

表 47-5 一般病床数、療養病床数、精神病床数

二次医療圏	一般 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	療養 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	精神 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	896,277		700	(226)	324,828		254	(196)	339,459		265	(206)
沖縄県	9,721	1.1%	698	50	3,782	1.2%	272	51	5,298	1.6%	380	56
北部	1,227	13%	1,212	73	496	13%	490	62	196	4%	194	47
中部	2,665	27%	557	44	1,327	35%	277	51	1,859	35%	388	56
南部	4,966	51%	702	50	1,655	44%	234	49	3,093	58%	437	58
宮古	501	5%	940	61	216	6%	405	58	100	2%	188	46
八重山	362	4%	690	50	88	2%	168	46	50	1%	95	42
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月			

表 47-6 救命救急センター数、がん診療拠点病院数、全身麻酔件数

二次医療圏	救命救急センター				がん診療拠点病院				全身麻酔件数			
	救急救命センター	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	がん診療拠点病院	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	全身麻酔件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	204		1.59	(2.22)	377		2.95	(3.5)	2,577,228		2,013	(947)
沖縄県	3	1.5%	2.2	53	3	0.8%	2.2	48	29,808	1.2%	2,140	51
北部	0	0%	0	43	0	0%	0	42	924	3%	912	38
中部	1	33%	2.1	52	1	33%	2.1	48	7,380	25%	1,542	45
南部	2	67%	2.8	56	2	67%	2.8	50	20,196	68%	2,856	59
宮古	0	0%	0	43	0	0%	0	42	708	2%	1,329	43
八重山	0	0%	0	43	0	0%	0	42	600	2%	1,144	41
出典	平成24年10月 救急医学会				平成22年10月 独立行政法人国立がん研究センターがん対策情報センター				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月			

表 47-7 医師数（総数、病院勤務医数、診療所医師数）

二次医療圏	総医師数				病院勤務医数				診療所医師数			
	総医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病院勤務医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	診療所医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	321,268		251	(87)	199,499		156	(63)	121,769		95	(31)
沖縄県	3,441	1.1%	247	50	2,412	1.2%	173	53	1,029	0.8%	74	43
北部	205	6%	203	44	145	6%	143	48	61	6%	60	39
中部	971	28%	203	44	672	28%	140	48	299	29%	62	40
南部	2,079	60%	294	55	1,483	61%	210	59	596	58%	84	47
宮古	92	3%	173	41	56	2%	105	42	36	3%	67	41
八重山	94	3%	178	42	56	2%	107	42	37	4%	71	42
出典	病院勤務医数と診療所医師数の合計				平成23年病院報告 厚生労働省 平成23年10月				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月			

表 47-8 看護師数（総数、病院看護師数、診療所看護師数）

二次医療圏	総看護師数				病院看護師数				診療所看護師数			
	総看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病院看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	診療所看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,039,059		812	(270)	858,317		671	(227)	180,742		141	(71)
沖縄県	13,559	1.3%	973	56	11,292	1.3%	811	56	2,267	1.3%	163	53
北部	1,049	8%	1,036	58	870	8%	859	58	179	8%	177	55
中部	4,222	31%	882	53	3,478	31%	727	52	745	33%	156	52
南部	7,442	55%	1,052	59	6,333	56%	895	60	1,109	49%	157	52
宮古	484	4%	909	54	344	3%	646	49	140	6%	263	67
八重山	361	3%	689	45	267	2%	508	43	95	4%	180	56
出典	病院看護師数と診療所看護師数の合計				平成23年病院報告 厚生労働省 平成23年10月				平成23年医療施設調査 厚生労働省 平成23年10月			

ここでの「看護師」は「看護師」＋「准看護師」

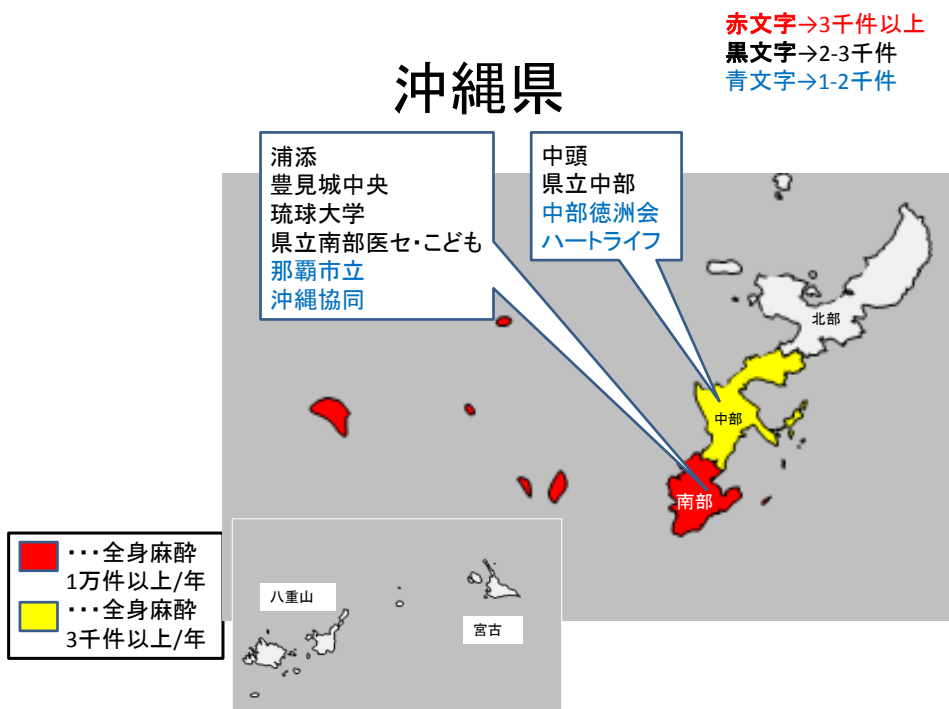
表 47-9 療法士数と回復期病床数

二次医療圏	総療法士数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	95,471		74.6	(41)	63,959		49.9	(44)
沖縄県	1,639	1.7%	118	61	1,212	1.9%	87	58
北部	141	9%	139	66	112	9%	111	64
中部	557	34%	116	60	530	44%	111	64
南部	877	54%	124	62	526	43%	74	56
宮古	30	2%	56	45	0	0%	0	39
八重山	34	2%	64	48	44	4%	84	58
出典	平成23年病院報告 厚生労働省 平成23年10月				平成25年3月全国回復期リハ病棟連絡協議会			

表 47-10 在宅医療施設（在宅療養支援診療所、在宅療養支援病院、訪問看護ステーション）

二次医療圏	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1万人当り	偏差値*全国は標準偏差	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1万人当り	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護ステーション	県内シェア	75歳以上1万人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	14,058		10.0	(5.4)	779		0.55	(0.6)	6,814		4.84	(1.5)
沖縄県	133	0.9%	11.1	52	6	0.8%	0.5	49	56	0.8%	4.7	49
北部	13	10%	10.8	51	1	17%	0.8	54	3	5%	2.5	35
中部	40	30%	10.3	51	2	33%	0.5	49	20	36%	5.1	52
南部	68	51%	11.9	54	3	50%	0.5	50	25	45%	4.4	47
宮古	7	5%	9.6	49	0	0%	0	41	4	7%	5.5	54
八重山	5	4%	10.0	50	0	0%	0	41	4	7%	8.0	71
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成24年11月				介護サービス情報公表システム 厚生労働省 平成24年12月			

図 47-1 医療圏別基幹病院別全身麻酔手術数



(平成 23 年医療施設調査(10 月 1 か月分)の数値に 12 を掛けたもの)

表 47-11 総高齢者ベッド数、介護保険施設ベッド数、総高齢者住宅数

二次医療圏	総高齢者 ベッド数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護保険 施設 ベッド数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	総高齢者 住宅数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,696,557		121	(23.2)	936,747		67	(12.5)	759,810		54	(20.5)
沖縄県	15,989	0.9%	133	55	9,011	1.0%	75	57	6,978	0.9%	58	52
北部	1,536	10%	127	53	1,026	11%	85	65	510	7%	42	44
中部	5,190	32%	133	55	3,065	34%	79	60	2,125	30%	55	50
南部	7,914	49%	139	58	4,041	45%	71	53	3,873	56%	68	57
宮古	862	5%	118	49	539	6%	74	56	323	5%	44	45
八重山	487	3%	98	40	340	4%	68	51	147	2%	29	38
出典	田村プランニング(平成25年1月データ) 介護保険施設ベッド数と総高齢者住宅数の合計				田村プランニング(平成25年1月データ) 老人保健施設(老健)収容数、特別養護老人ホーム(特養)収容数、介護療養病床数の合計				田村プランニング(平成25年1月データ) 有料老人ホーム、グループホーム、高齢者住宅、その他の合計			

表 47-12 老人保健施設（老健）収容数、特別養護老人ホーム（特養）収容数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)収容数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	特別養護 老人ホーム (特養) 収容数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護療養 病床数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	350,538		25	(5.8)	501,495		36	(10.0)	84,714		6.0	(5.3)
沖縄県	3,972	1.1%	33	64	4,366	0.9%	36	51	673	0.8%	5.6	49
北部	350	9%	29	57	559	13%	46	61	117	17%	9.7	57
中部	1,100	28%	28	56	1,662	38%	43	57	303	45%	7.8	53
南部	2,182	55%	38	73	1,755	40%	31	45	104	15%	1.8	42
宮古	180	5%	25	50	210	5%	29	43	149	22%	20.5	77
八重山	160	4%	32	62	180	4%	36	50	0	0%	0	39
出典	田村プランニング(平成25年1月データ)				田村プランニング(平成25年1月データ)				田村プランニング(平成25年1月データ)			

表 47-13 有料老人ホーム、グループホーム、高齢者住宅

二次医療圏	有料老人ホーム	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	グループ ホーム	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	高齢者 住宅	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	313,116		22.3	(16.7)	171,021		12.2	(5.9)	88,421		6.3	(4.0)
沖縄県	3,967	1.3%	33.0	56	770	0.5%	6.4	40	1,285	1.5%	10.7	61
北部	287	7%	23.8	51	63	8%	5.2	38	76	6%	6.3	50
中部	1,202	30%	30.9	55	222	29%	5.7	39	472	37%	12.1	65
南部	2,329	59%	40.8	61	404	52%	7.1	41	687	53%	12.0	64
宮古	109	3%	15.0	46	54	7%	7.4	42	50	4%	6.9	51
八重山	40	1%	8.0	41	27	4%	5.4	39	0	0%	0	34
出典	田村プランニング(平成25年1月データ)				田村プランニング(平成25年1月データ)				田村プランニング(平成25年1月データ)			

表 47-14 ~64歳人口、75歳以上人口の推計

二次医療圏	~64歳人口			2010年を100とした ~64歳人口			75歳以上人口			2010年を100とした 75歳以上人口		
	2020	2030	2040	2020	2030	2040	2020	2030	2040	2020	2030	2040
全国	88,023,301	79,833,026	69,345,059	89	81	70	18,778,797	22,774,034	22,232,154	133	162	158
沖縄県	1,092,850	1,031,929	953,961	95	90	83	157,360	211,907	240,296	131	176	200
北部	71,381	64,351	58,815	89	80	73	13,720	18,129	20,049	114	150	166
中部	383,295	365,621	339,664	96	92	85	52,580	70,229	79,950	135	180	205
南部	560,960	532,131	491,553	95	90	83	78,256	106,859	121,074	137	187	212
宮古	35,896	31,106	27,963	88	76	68	7,159	8,701	9,734	98	119	134
八重山	41,318	38,720	35,966	95	89	83	5,645	7,989	9,489	113	160	190
出典	平成22年国勢調査人口等基本集計 総務省統計局 平成23年10月 日本の地域別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成25年3月											

表 47-15 2010年→40年の医療・介護の需要予測

二次医療圏	地域タイプ	2010→40			総介護需要 増減率
		総医療需要 増減率	64歳以下 医療需要 増減率	75歳以上 医療需要 増減率	
全国		10%	-30%	58%	50%
沖縄県		31%	-17%	100%	90%
北部	過疎型	18%	-27%	66%	60%
中部	地方都市型	34%	-15%	105%	96%
南部	地方都市型	35%	-17%	112%	101%
宮古	過疎型	1%	-32%	34%	30%
八重山	過疎型	32%	-17%	90%	84%
出典	平成22年国勢調査人口等基本集計 総務省統計局 平成23年10月 日本の地域別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成25年3月 平成23年度 介護給付費実態調査報告 厚生労働省 平成22年度 国民医療費 厚生労働省				

※ここでの医療需要と介護需要の予測は費用ベースに年齢層別の人口増加を加味したものであり、人々の医療受療率、介護サービス受給率が2010年時点と変わらないことを前提に算出している。

図 47-2 沖縄県 2010年→40年医療介護需要の増減予測

